

平成29年1月5日

## 年 頭 所 感

一般社団法人全国高圧ガス容器検査協会  
会 長 白 砂 清 一

新年明けましておめでとうございます。  
平成29年の新春を迎え謹んでお慶びを申し上げます。

エネルギー供給構造や高圧ガス容器の改革が進む状況の下、新年を迎えるにあたり当協会の活動や高圧ガス容器検査の課題、方向性について申し上げます。



当協会の保安活動として、保安講習会が挙げられます。講習会には容器検査主任者は勿論のこと、容器検査作業員や経営者の方と幅広く受講していただいております。一般高圧ガス容器検査講習会は昨年11月に東京会場で開催し、今年は大阪会場での開催を予定しています。LPガス容器検査講習会は4月に大阪・東京・福岡の3か所での開催を予定しています。今年度の講習では通常の容器再検査基準の他にLPガス用FRP容器の再検査やバルク貯槽のくず化について詳しく取り上げることにしています。

LPガス用FRP容器再検査基準は技術委員会WGにて検討し基準書を作成中です。次回講習会までに完成させる予定です。バルク貯槽のくず化については、20年告示検査がよいよ近づきそれに伴い廃棄となる貯槽のくず化も増えてきます。残留ガスの置換方法として新たにスチームによる方法も認められ、前回の講習会ではもう少し詳しく教えて欲しいとの要望もあり、再度取り上げて講習したいと考えています。全国の容器検査所のたくさんの方の参加をお待ちしています。

出版図書としては、全国高圧ガス容器検査所名簿を作成いたしました。既刊の名簿は平成21年版であり、その後の社会の変化に伴い容器検査所の実情が大きく変わっています。廃止や会社統合による組織の変更或いは住所・電話番号の変更、また新規事業者の登録などがありましたので昨年平成28年版を発刊いたしました。官公庁・都道府県・関係団体にも幅広くご利用されております。作成にあたり各都道府県の高圧ガス保安担当の方には大変なご協力をいただいた事を感謝申し上げます。

これからも業界の様々な情報や関連する技術情報などホームページにより発信してお役に立てる様に努め、高圧ガス業界の発展と安全に向け一層の努力をしてまいります。今年も皆様の益々のご健勝とご発展を心よりご祈念申し上げます。